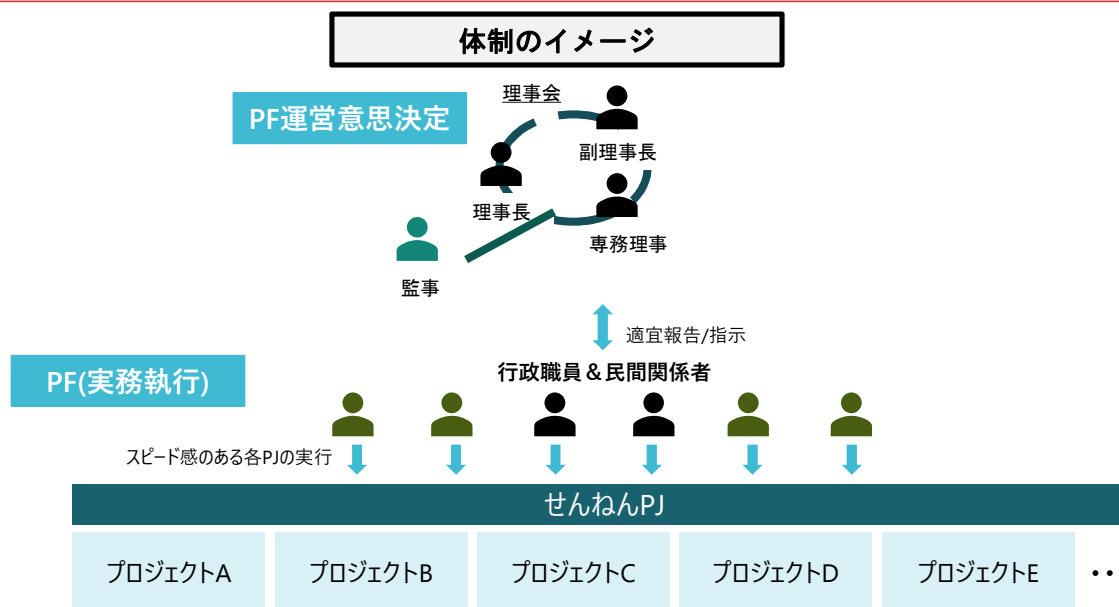


せんねんプラットフォーム組織化に向けた進捗状況について

資料 5

これまでに決定した方向性

- ・ 2024年秋（目途）に、一般社団法人を設立できるよう進める。
- ・ PFのミッションとしては環境×経済×社会の統合的な視点を持った地域の持続可能性の実現を目指す。
- ・ 「民」発意の持続可能性に資するPJを、市民が創出していくための支援を行うことを主事業とする。
- ・ PF受益者（宮古島市民全体）にとっては、島の持続可能性に関わる身近な地域課題の解決策となる市民主体の事業が創出され続ける環境や仕組みができることが直接的なメリット。
- ・ 組織運営体制は、市が社員（オーナー）、官と民の双方の人材が役員を担い、市内の関連団体が理事を担うことを想定。
- ・ 当面は、運営資金の大半を市の税金（PF運営資金としての委託費等）から拠出する（設立5年後には収入に占める左記の割合:5割以下を目標）。



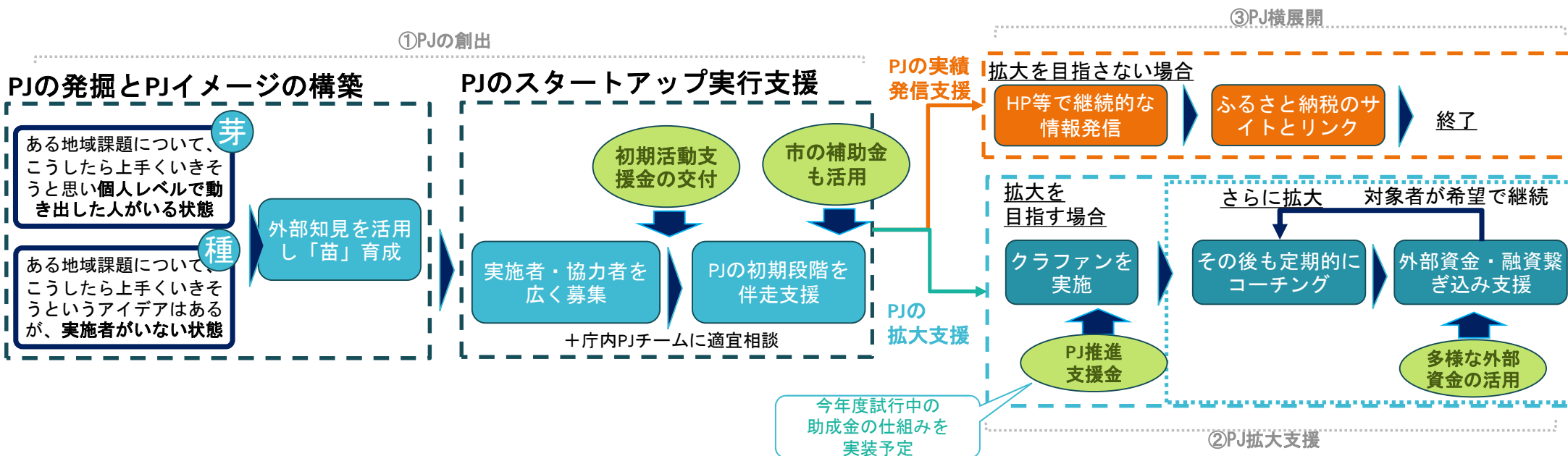
せんねんプラットフォームの機能・役割

- ・せんねんプラットフォーム（PF）の中核的価値は、①せんねんプロジェクトの創出 ②拡大 ③横展開とする。
- ・せんねんPJの実現に向け、PJの発掘から育成、情報発信、拡大支援まで総合的な支援を実施する。

PFの中核的価値

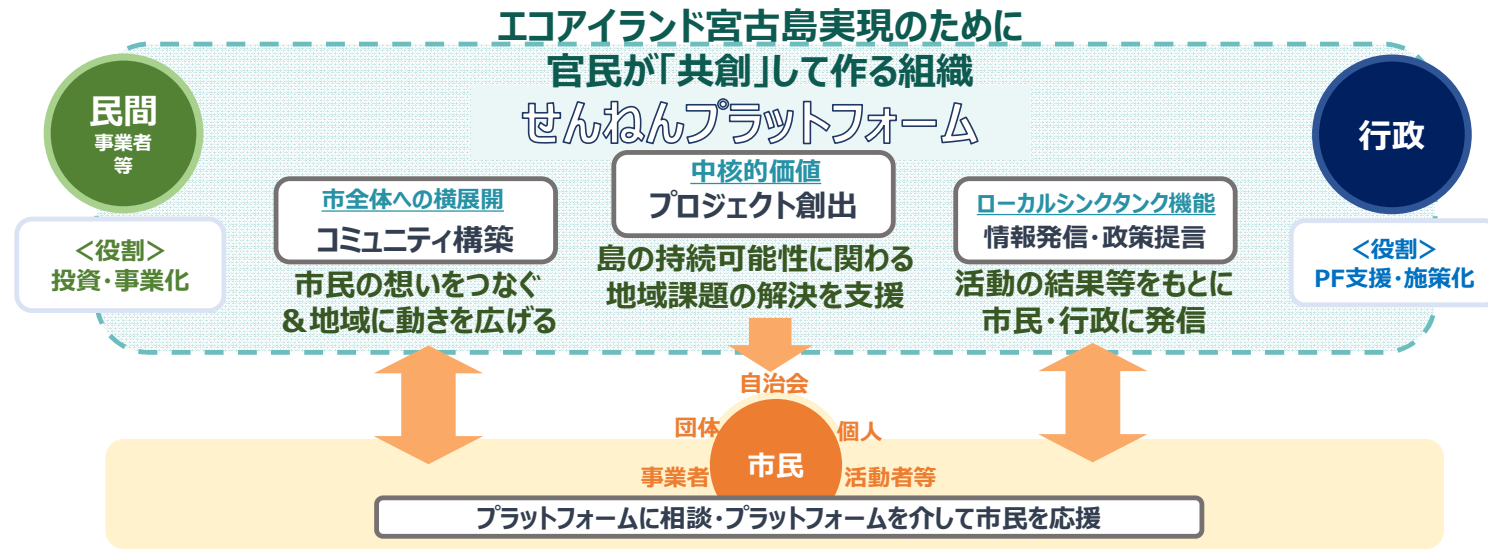
地域課題の解決に資するせんねんPJを地域内で創出する

※せんねんプロジェクト（せんねんPJ。仮称）とは、市民・事業者等の発意による宮古の持続可能性に寄与する事業（活動・ビジネス）



今年度試行中の助成金の仕組みを実装予定

最終的に実装していく機能のイメージ



ローカルシンクタンク機能とは

～せんねんPJへの支援を通じて得た知見を下に情報発信や政策提言を行う～

1. 活動報告書＝アニュアルレポートの発行
(支援プロセスや結果の継続的な発信や活動による経済効果等の社会的インパクトを明示)
2. 外部シンクタンクや研究者と共同での政策提言や研究開発型事業を実施
3. 役所のエコ推進計画や庁内体制メンバーや経済分析研修会チームとの連携も行う

PJ支援に税金を使う正当性と事業評価の軸

公的サービスの拡張

行政だけでは賅いきれない価値ある活動ができる

シビックプライド&地域裨益の向上

市民力向上や地域資源活用等の地域活性化につながる

連携による価値創出

行政と市民の連携で創出される価値が増大する

費用対効果向上

行政が直接行うよりも費用対効果が高い

今後の検討・実行スケジュール

2023年度中

今後の検討事項

- ・ 法人形態確定
- ・ 役員構成や報酬等のガバナンス構造
- ・ 伴走支援内容及び資金確保
- ・ 基金・条例・補助制度等の創設
- ・ 設立に向けた具体的なステップ及びスケジュール

<今後の議論内容 詳細>

- テーマ3 PFのガバナンス構造
 - 3-1 役員の構成
 - 3-2 役員の選定方法
 - 3-3 役員の報酬決定
- テーマ4 支援内容と支援決定方法
 - 4-1 第一段階支援の手法と規模
 - 4-2 第二段階は支援金か補助金か
 - 4-3 支援に対する監査のあり方
- テーマ5 基金・条例・補助制度等の要否
 - 5-1 職員参加の拡大方法
 - 5-2 条例が必要となるタイミング
 - 5-3 基金設置の要否と時期
- テーマ6 PF設立のステップとスケジュール
 - 6-1 PF設立の意思決定プロセス
 - 6-2 法人設立に向けたスケジュール

5か年の事業計画書に落とし込み

2024年度 春～秋

事業体制（予定）

- ・ 委託事業①（法人化）
…法人設立に向けた手続き、
委員会立ち上げ等
- ・ 委託事業②（イベント）
…事業が途切れないよう、
伴走支援、せんねん祭等
- ・ エコ課
…税金を投入するための
仕組みづくり・調整

- ・ ①にて、市内関係者との話し合いを重ねていく
- ・ 伴走支援において、各団体へのつなぎ支援等を試行していく

2024年度 10月頃

法人スタート

- ・ 10月を目標に法人設立
- ・ 設立時は以下の体制を予定
 - ✓ 理事長民間
 - ✓ 副理事長役所
 - ✓ 官民で月1の会議
 - ✓ エコ課・庁内チームの関わり方は検討中

法人化後は
職員の兼任環境の整備等に引き続き尽力

【ビジョン】せんねんプラットフォームがある宮古島市の未来像

VISION MAP | ビジョンマップ

～2050



自然を守り活かす
社会・経済活動が
活発化

～2040



次世代へ継ぐものが
市民間で共有される



市民が地域課題を前向きに
話し合える

せんねんプラットフォームは、
千年先の未来へ市民が真の豊かさをつなぐ場所



結果



市民が地域課題に触れる



プラットフォームが
企画するプログラムに市民が参加する

社会課題を解決する
主体が市内に増える



島外資本と対等な
共創が生まれる



☆☆☆
エコアイランド
宮古島の実現



互いを教い、応援し合う
価値観が広がる



宮古の魅力とともに
高める次世代の増加

→ 活動

- ✔ 情報発信：空古の持続性の現状共有
- ✔ ローカルシンクタンク：地域課題の調査分析
- ✔ 市民ワークショップ：空古の課題を知る機会
- ✔ せんねん祭：市民発の活動の創発
- ✔ 特産支援：市民発の事業の発掘・支援